

富山みらいロータリークラブ

WEEKLY REPORT



国際ロータリー第 2610 地区
2024. 8. 6 発行
No. 6
創立 1997. 6. 4
承認 1997. 6. 18

2024-2025 年度 R I テーマ “ The Magic of Rotary “
～ ロータリーのマジック ～

第 1239 回 例会の記録

2024 年 7 月 30 日 (火) 例 会 場 オークスカナルパークホテル富山 2 階 鳳凰東の間

司 会 遠藤 S A A
開 会 点 鐘 森口会長
ソ ン グ 「我等の生業」
四つのテスト唱和 森口会長
ゲ ス ト 紹 介 国際ロータリー第 2610 地区
ガバナー 大橋 聡司 氏
富山第 2 グループ ガバナー補佐 西尾 公秀 氏
地区幹事 町野 美香 氏



大橋ガバナーより
林和夫会員へ感謝状の授与

ビジター紹介 金澤 宗維 会員 (京都西)
米山功労者感謝状授与 林和夫会員 (第 66 回メジャードナー)
米山特別功労法人感謝状授与 朝日建設株式会社
米山功労クラブ 第 29 回
誕 生 日 祝 中村会員 (8 月 1 日)
山方会員 (8 月 4 日)
舎川会員夫人 (7 月 30 日)



ビジターの
金澤宗維会員 (京都西)



大橋ガバナーより
森口会長へ感謝状の授与

出 席 報 告 【総員数：85 名】 ※ () 内はメーキャップ数

当 日 (7 月 30 日)	62 (4) / 85	出席率 72.94 %
前々回 (7 月 16 日)	65 (9) / 85	出席率 76.47 %

幹 事 報 告 杉本幹事より
・ 8 月 18 日 (日) に行われるふるさと富山美化大作戦について
委 員 会 報 告 尾山国際奉仕委員長より
・ 7 月 20 日 (土) に行われた台北邑徳 RC 創立記念式典訪問報告
諸 事 連 絡 西尾会員より
・ 会葬御礼
卓 話 国際ロータリー第 2610 地区 ガバナー 大橋 聡司 氏
「 ロータリーを高めよう 」
閉 会 点 鐘 森口会長

本日 第 1240 回例会プログラム

2024 年 8 月 6 日 (火) 於 : オークスカナルパークホテル富山 2 階鳳凰東の間

国際青少年派遣学生 鬼頭 政之亮 君より 「 帰国報告 」

例会終了後、理事役員会 (於 : 2 階桜)

◆ 国際ロータリー第2610地区 ガバナー 大橋 聡司 氏 (宇奈月 RC) ◆



「ロータリーを高めよう」

Let's Enhance the Activity and Propagate

<p>国際ロータリー 2024-25年度テーマ 「THE MAGIC OF ROTARY」 (ロータリーのマジック)</p>	<p>テーマカラーのオレンジは変化を、ブルーは知性や信頼を表す (自らを変え、世界を変えながら、前進していこうという思い)</p>	<p>ロータリー行動計画(方針) Rotary</p> <p>私たちは、世界中で、地域社会で、 多岐にわたる活動の中で、 持続可能な変化を生むために 人びとの手を取り合って 行動する。自らも成長しています。</p>																																					
<p><会長イニシアティブ></p> <ol style="list-style-type: none"> 行動計画(方針)を推進する ・よりよいクラブづくりとロータリーの成長のため クラブでの体験を魅力的なものとする ・会員の積極的参加を引き出し、会員同士のつながりを深める 平和構築にコミットし、分断された世界を癒やす ・2025年2月にイスタンブールでロータリー平和会議を開催 継続と変化のバランスを取る ・ポリオ根絶活動の継続 ・後任者と連携する 	<p>ジョン・ヒューコ氏 (RI事務総長)</p> <ol style="list-style-type: none"> 新会員のうち10%以上が入会1年以内で退会している ここ数年、年間15万人が入会しているが、同数が退会している 	<p>DEI (新しい価値観)と 四つのテスト(不易のロータリーの価値観)を融合する</p> <p>帰属意識 (Belonging) の醸成</p>																																					
<p>みんなが帰属意識を持つためのDEI行動規範</p> <ol style="list-style-type: none"> 他者を尊重する言葉を使う サポートを示す 温かく迎え入れるインクルーシブな環境を助長する 多様性を重んじる <p>2610地区は、 「D:誰もが」「E:笑顔で」「I:居心地のいいクラブ」を浸透させる</p>	<p>国際ロータリー第2610地区 2024-25年度</p> <p>地区方針</p>	<p>地区テーマ</p> <p>ロータリーを高めよう Let's Enhance the Activity and Propagate</p> <p>地区の目的 ロータリークラブを強化し支援すること(ロータリー憲典17.010.1.)</p>																																					
<p>第2610地区行動計画</p> <table border="1"> <tr> <td>RI会長方針</td> <td>・クラブ優秀賞(旧ロータリー賞)への挑戦を推奨 ・3年間の目標(3-Year Rolling Goals)の推進</td> </tr> <tr> <td>地区方針</td> <td>・ロータリー章典等に則った組織運営 ・複数年にわたる事業の継続</td> </tr> <tr> <td>地区会合</td> <td>・出席対象者を拡大し、より多くの会員の学びの機会とする ・地域社会に開かれた地区会合として開催</td> </tr> <tr> <td>地区委員会</td> <td>・クラブ支援のための地区委員会へ再編 ・委員は委員会の継続性と地域バランスを考慮</td> </tr> </table>	RI会長方針	・クラブ優秀賞(旧ロータリー賞)への挑戦を推奨 ・3年間の目標(3-Year Rolling Goals)の推進	地区方針	・ロータリー章典等に則った組織運営 ・複数年にわたる事業の継続	地区会合	・出席対象者を拡大し、より多くの会員の学びの機会とする ・地域社会に開かれた地区会合として開催	地区委員会	・クラブ支援のための地区委員会へ再編 ・委員は委員会の継続性と地域バランスを考慮	<table border="1"> <tr> <td>ロータリー財団</td> <td>・地区補助金・グローバル補助金の活用 ・年次基金寄付目標 150ドル/人 ・ポリオプラス寄付目標 30ドル/人 ・ポール・ハリス・ソサエティとポリオプラス・ソサエティの入会促進</td> </tr> <tr> <td>米山記念奨学会</td> <td>・普通寄付目標 6,000円/人 ・地区別寄付目標 10,000円/人</td> </tr> <tr> <td>会員増強</td> <td>・地区として純増30名以上 ・会員数減少クラブ ゼロの達成</td> </tr> <tr> <td>DEI</td> <td>・第2610地区DEIスローガンの浸透</td> </tr> </table>	ロータリー財団	・地区補助金・グローバル補助金の活用 ・年次基金寄付目標 150ドル/人 ・ポリオプラス寄付目標 30ドル/人 ・ポール・ハリス・ソサエティとポリオプラス・ソサエティの入会促進	米山記念奨学会	・普通寄付目標 6,000円/人 ・地区別寄付目標 10,000円/人	会員増強	・地区として純増30名以上 ・会員数減少クラブ ゼロの達成	DEI	・第2610地区DEIスローガンの浸透	<table border="1"> <tr> <td>RLI</td> <td>・クラブリーダー等のRLIへの参加を推進</td> </tr> <tr> <td>公共イメージ</td> <td>・事業等でのブランドガイドラインの遵守 ・SNS及びメディアを活用した情報発信の推進</td> </tr> <tr> <td>情報リソース</td> <td>・マイロータリーの登録推進 ・ラーニングセンターの活用</td> </tr> <tr> <td>能登半島地震復興支援</td> <td>・復興支援会議を設置し、ガバナーが議長となり被災地支援をけん引 ・復興支援対応のため、サテライトオフィスを設置</td> </tr> </table>	RLI	・クラブリーダー等のRLIへの参加を推進	公共イメージ	・事業等でのブランドガイドラインの遵守 ・SNS及びメディアを活用した情報発信の推進	情報リソース	・マイロータリーの登録推進 ・ラーニングセンターの活用	能登半島地震復興支援	・復興支援会議を設置し、ガバナーが議長となり被災地支援をけん引 ・復興支援対応のため、サテライトオフィスを設置													
RI会長方針	・クラブ優秀賞(旧ロータリー賞)への挑戦を推奨 ・3年間の目標(3-Year Rolling Goals)の推進																																						
地区方針	・ロータリー章典等に則った組織運営 ・複数年にわたる事業の継続																																						
地区会合	・出席対象者を拡大し、より多くの会員の学びの機会とする ・地域社会に開かれた地区会合として開催																																						
地区委員会	・クラブ支援のための地区委員会へ再編 ・委員は委員会の継続性と地域バランスを考慮																																						
ロータリー財団	・地区補助金・グローバル補助金の活用 ・年次基金寄付目標 150ドル/人 ・ポリオプラス寄付目標 30ドル/人 ・ポール・ハリス・ソサエティとポリオプラス・ソサエティの入会促進																																						
米山記念奨学会	・普通寄付目標 6,000円/人 ・地区別寄付目標 10,000円/人																																						
会員増強	・地区として純増30名以上 ・会員数減少クラブ ゼロの達成																																						
DEI	・第2610地区DEIスローガンの浸透																																						
RLI	・クラブリーダー等のRLIへの参加を推進																																						
公共イメージ	・事業等でのブランドガイドラインの遵守 ・SNS及びメディアを活用した情報発信の推進																																						
情報リソース	・マイロータリーの登録推進 ・ラーニングセンターの活用																																						
能登半島地震復興支援	・復興支援会議を設置し、ガバナーが議長となり被災地支援をけん引 ・復興支援対応のため、サテライトオフィスを設置																																						
<p>Rotary MY ROTARY ACCOUNT STATUS OF MEMBERS DATA AS OF 20 7 月 2024</p>	<p>3年間の目標 3-Year Rolling Goals</p> <p>RIは活動や目標の継続性を重要な課題と位置づけ、2024年7月からクラブに対する3年間の目標とローリングターゲットプラン(年度ごとに見直す)を実施します</p>	<p>3-Year Rolling Goalsでクラブをどう発展させようとしているのか</p> <ul style="list-style-type: none"> 【継続性】 【シンプルさと整合性】 【地域適応力】 																																					
<p>3年間の目標設定は「ロータリーの行動計画(方針)」の4つの優先事項に基づく</p> <ol style="list-style-type: none"> 会員増強 クラブの専任・兼職活動 ポリオ根絶 ロータリー財団への寄付 クラブの戦略計画 公共イメージ 	<p>国際ロータリー現状報告(2024年4月1日時点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>【世界】</th> <th>【日本】</th> <th>【世界比率】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロータリー会員</td> <td>1,179,143名</td> <td>84,122名</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>女性会員</td> <td>309,852名</td> <td>6,660名</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>女性比率</td> <td>26.28%</td> <td>7.85%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>クラブ数</td> <td>36,920クラブ</td> <td>2,214クラブ</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>1クラブ当たりの人数</td> <td>32.5名</td> <td>37.4名</td> <td>115%</td> </tr> <tr> <td>地区数</td> <td>528地区</td> <td>34地区</td> <td>6%</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日本のロータリー会員数の推移</th> <th>1996年</th> <th>2023年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員数</td> <td>129,909名</td> <td>82,097名</td> </tr> <tr> <td>クラブ数</td> <td>2,214クラブ</td> <td>2,215クラブ</td> </tr> </tbody> </table>		【世界】	【日本】	【世界比率】	ロータリー会員	1,179,143名	84,122名	7%	女性会員	309,852名	6,660名	2%	女性比率	26.28%	7.85%	2%	クラブ数	36,920クラブ	2,214クラブ	6%	1クラブ当たりの人数	32.5名	37.4名	115%	地区数	528地区	34地区	6%	日本のロータリー会員数の推移	1996年	2023年	会員数	129,909名	82,097名	クラブ数	2,214クラブ	2,215クラブ	<p>退会する理由は何でしょう？</p> <p>入会する理由や会員を継続する理由は何でしょう？</p>
	【世界】	【日本】	【世界比率】																																				
ロータリー会員	1,179,143名	84,122名	7%																																				
女性会員	309,852名	6,660名	2%																																				
女性比率	26.28%	7.85%	2%																																				
クラブ数	36,920クラブ	2,214クラブ	6%																																				
1クラブ当たりの人数	32.5名	37.4名	115%																																				
地区数	528地区	34地区	6%																																				
日本のロータリー会員数の推移	1996年	2023年																																					
会員数	129,909名	82,097名																																					
クラブ数	2,214クラブ	2,215クラブ																																					

<p>大切なのはクラブでの体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員が居心地よく、例会・イベントを楽しんでいる ・会員が友情と個人的なつながりを築いている ・奉仕によって地域社会や世界に変化をもたらしている 	<p>「友情はロータリーを築く岩のように堅固な土台です」</p> <p>ポール・ハリス</p>	<p>能登半島地震復興支援計画</p>																																			
<p>地区としての支援策</p> <ol style="list-style-type: none"> 被災クラブの支援 (対象: 石川第3グループ、石川第4グループ、水見RC、水見中央RC) <ol style="list-style-type: none"> ① 支援金の支給 ② RI人頭分担金減免の申請 被災会員の支援 (対象: 支援が必要な被災会員全員) <ol style="list-style-type: none"> ① 地区人頭分担金の減免 ② 地区会合の登録費の減免 ③ 地区ホームページで通版支援 被災地の支援 <ol style="list-style-type: none"> ① 大学進学を支援する給付型奨学金制度 (希望の奨学金) の創設 ② グローバル補助金、(他) 地区補助金を活用した復興事業の支援 ③ 県社会福祉協議会と協定を結び災害ボランティア活動間接的支援 	<p>支援事業費基本方針</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>収入計 (見込み)</th> <th>月日 (2024年)</th> <th>金額 (万円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">収入計 (見込み)</td> <td>6月末</td> <td>31,659</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12月末</td> <td>32,300</td> <td>7月以降に約700万円の義援金が届くと想定</td> </tr> <tr> <th>支出計 (見込み)</th> <th>月日 (2024年)</th> <th>金額 (万円)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td rowspan="6">支出計 (見込み)</td> <td>12月31日</td> <td>3,420</td> <td>14クラブ支援金</td> </tr> <tr> <td>4月</td> <td>80</td> <td>能登の受験生応援プロジェクト</td> </tr> <tr> <td>5月末</td> <td>1,500</td> <td>鳳学園、飯田高校へ</td> </tr> <tr> <td>8月中旬</td> <td>4,300</td> <td>被災会員、被災クラブへ</td> </tr> <tr> <td>計 (12月末)</td> <td>9,300</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>差し引き残額は2億3,000万円です、これを新たな支援事業の原資とする 支援事業① 希望の奨学金 1億6,200万円 <small>(2024-25年度:1,840万円、2025-26年度:4,360万円、2026-27年度:4,000万円、2027-28年度:2,000万円、2027-28年度:600万円、特別措置分:200万円、継続費:80万円)</small> 支援事業② 被災会員支援金 3,500万円 (2025年8月) 支援事業③ 2610地区版補助金 2,000万円 (2024-25年度、2025-26年度)</p>	収入計 (見込み)	月日 (2024年)	金額 (万円)	備考	収入計 (見込み)	6月末	31,659		12月末	32,300	7月以降に約700万円の義援金が届くと想定	支出計 (見込み)	月日 (2024年)	金額 (万円)	備考	支出計 (見込み)	12月31日	3,420	14クラブ支援金	4月	80	能登の受験生応援プロジェクト	5月末	1,500	鳳学園、飯田高校へ	8月中旬	4,300	被災会員、被災クラブへ	計 (12月末)	9,300						<p>2024-25年度 国際ロータリー第2610地区 地区大会</p> <p>2025年3月15日(土) 【指導者育成セミナー】 黒部市芸術創造センターセシネ クラブリーダーだけでなく、入会して年数の浅い 会員など多くの会員の出席を望みます 【RI会長代理歓迎晩餐会】 宇奈月温泉 延楽</p> <p>2025年3月16日(日) 【公開講演】 黒部市国際文化センターコラール 【本会議1】 黒部市国際文化センターコラール 【大懇親会】 黒部市総合体育センター</p>
収入計 (見込み)	月日 (2024年)	金額 (万円)	備考																																		
収入計 (見込み)	6月末	31,659																																			
	12月末	32,300	7月以降に約700万円の義援金が届くと想定																																		
支出計 (見込み)	月日 (2024年)	金額 (万円)	備考																																		
支出計 (見込み)	12月31日	3,420	14クラブ支援金																																		
	4月	80	能登の受験生応援プロジェクト																																		
	5月末	1,500	鳳学園、飯田高校へ																																		
	8月中旬	4,300	被災会員、被災クラブへ																																		
	計 (12月末)	9,300																																			
 <p>大田 弘 氏 吉野美奈子 氏 野村萬齋 氏</p>	<p>ご清聴ありがとうございました</p>																																				

2025-2026 年度派遣交換学生 募集要項

- 応募資格：
 1. ロータリークラブの推薦するロータリアンの子弟、もしくはロータリークラブが指定する高校の公募による優秀な高校生。
 2. 出願時に高校1、2年生であり、出国時（翌年8月）に17歳6ヶ月未満のこと。
 3. 本人および家族が本プログラムの主旨を十分に理解し、帰国後もホスト家庭となり、この事業の推進に協力できること。
 4. 1年間の留學生活に耐え得る健康な身体と精神を持ち、若き親善大使としての役割を果たせる生徒であること。
 5. 中学および高校での成績が中以上であること。
- 定員と派遣先国：募集定員は10名程度。派遣先はアメリカ、カナダ、オーストラリアが中心。
- 応募者の選考：

9月14日(土)に学力テストおよび保護者同伴の面接試験を実施し決定する。
ただし過去に留學生の受入経験のある家庭を優先する。
- 留学期間と費用：

留学期間は8月から翌年7月までの1年とする。
費用は受入クラブの指定する都市までの往復航空運賃は本人負担。
生活はホスト家庭の一員として待遇される。
学費、月額8,000円程度の小遣いがホストロータリークラブから支給される。
- 派遣国の決定：生徒の希望は参考として伺いますが、最終決定は地区委員会がおこないます。
- 申込期限：2024年8月31日(土)までに必着のこと。（所定の申込用紙を使用のこと）
- 申込書ダウンロード先：<http://www.rotary2610yep.jp/send/>

*** 申込みを希望される場合は、事務局へご連絡ください**



ニコボックス

- ・初めてお世話になります **京都西RC・金澤宗維氏**
- ・公式訪問にまいりました。宜しくお願い申し上げます。 **大橋聡司ガバナー・町野美香地区幹事**
- ・公式訪問に同行させて頂きました。よろしく宜しくお願い申し上げます。 **西尾公秀ガバナー補佐**
- ・先日、第1回米山功労者をいただいて **押川さん**
- ・妻の誕生日祝い、ありがとうございます **舎川さん**
- ・遅刻、失礼いたしました **藤田さん** ・遅刻のおわび **山崎さん**
- ・早退申し訳ありません **小林さん** ・早退おわび **西野さん**
- ・早退おわび。申し訳ありません。 **中井啓之さん**

8月の行事予定

8月13日(火) **休会**

16日(金)～18日(日) 第23回元服立山登拝

18日(日) ふるさと富山美化大作戦

於：呉羽丘陵多目的広場

20日(火) 瀬戸博之会員による卓話

於：2階鳳凰東の間

27日(火) 株式会社富山銀行 寛 克仁 氏による卓話

於：2階鳳凰東の間

お知らせ

○ 例会変更

8月21日(水) 富山中RC

例会日変更【ホテルグランテラス富山】9:30～13:30

22日(木) 富山西RC

早朝例会【富山電気ビル】9:30～13:30

○ ニコボックス累計金額 **40件 131,000 円**

○ 米山記念奨学会寄付金 **3件 1,100,000 円** (特別寄付金累計金額 30,310,681 円)

○ R財団寄付金 **0件**

○ ロータリー適用相場のお知らせ **1ドル 154 円**

ふるさと富山美化大作戦のご案内

日時：8月18日(日) 午前7時より～7時30分 (小雨決行)

場所：呉羽丘陵多目的広場 (ビジターセンター住所：富山市五福 4581)

その他：・軍手、ゴミ袋などは準備いたします

・クラブのポロシャツを着用し、参加いたします

(ポロシャツをお持ちでない方はお知らせください。)



例会欠席のご連絡は、例会前日の午前中までに事務局へお願いいたします

事務局電話番号：076-441-2824

事務局携帯番号：090-5683-3660

例会日：火曜日
12時30分

例会場：オックスカルパ-ホテル富山

事務局：〒930-0858 富山県富山市牛島町11-1 オックスカルパ-ホテル富山5F

TEL・FAX (076) 441-2824 事務局携帯電話 090-5683-3660

E-mail: info@toyama-mirai.net

URL: <http://www.toyama-mirai.net>